



線路の安全と安心を支える ゴム製品をつくる会社です。

新日本エスライト工業株式会社

所在地／東京都荒川区東日暮里六丁目55-11 TEL.03-3807-4126 <https://www.eslite.co.jp/>
創業／1948(昭和23)年12月 従業員数／42名(2024年11月現在)



もっと、くわしく
みてみよう!

私たちの仕事

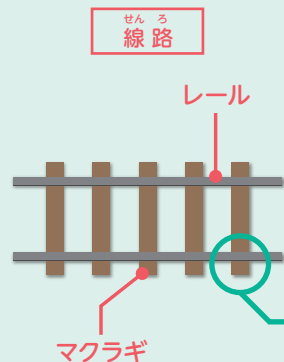
私たちは、電車が走る線路に使われる“軌道パッド”というゴム製品をつくっている会社です。毎日たくさんの軌道パッドを作って、日本全国の線路に届けています。軌道パッドは4000種類以上あり、毎日約100種類の軌道パッドを那須工場で作っています。私たちの製品は、新幹線の線路にも使われています。また“線路に使われるゴム製品だけ”を作っている会社は、世界中でも私たちだけです。



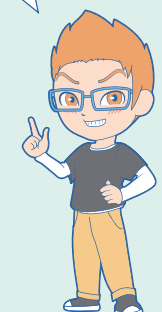
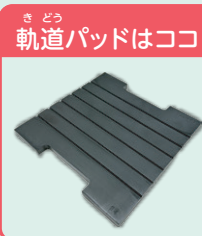
▲那須工場

? 軌道パッドってなに?

みなさんは線路を見たことがありますか? 線路を見ると、2本のレールと、レールを固定するマクラギが見えます。実は、そのレールとマクラギの間に軌道パッドが入っています。軌道パッドは溝のついた黒いゴムの板で、レールとマクラギの間に入れることで、電車の重さや電車が通った時の振動でマクラギが壊れないように、マクラギを守っています。また、軌道パッドが入ることによって電車内の揺れが減り、電車の乗り心地を良くしています。



ゴムのクッションで
揺れや騒音を減らすよ。



? 軌道パッドはどうやって作られているの?

クッキーやワッフルの
お菓子作りに似ているね。



1 生地を練る

レシピ通りにゴムと薬品を機械でよく混ぜます。



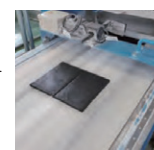
2 生地を伸ばす

よく混ぜたゴムの生地を薄く伸ばします。



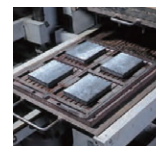
3 生地をカットする

伸ばした生地を、作りたい製品に合ったサイズにカットします。



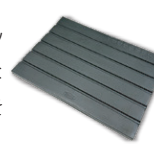
4 金型で生地を焼く

熱した金型にカットした生地を置き、圧力をかけて一定時間焼きます。



5 検査

焼き上げた軌道パッドにキズや欠けがないかよくチェックをします。



6 出荷

検査に合格した軌道パッドを全国の線路に届けます。



ここに注目!!



新しい軌道パッドの開発に取り組んでいます

私たちは、今までにたくさんの軌道パッドを開発してきました。例えば、電車の乗り心地をもっと良くするために開発したのは丸い溝がついた軌道パッド。線路を管理しやすくするために開発したのは、新しい形の軌道パッドやカラフルな軌道パッドです。私たちの強みは、軌道パッドの金型も自分たちの工場で作れること。鉄道会社の人たちの困りごとを素早く解決できるように、常に新しい軌道パッドの研究を続けています。



製造担当
関根 良次さん

働く人の声

出荷担当
岡田 裕也さん



軌道パッドを作る最初の工程である生地練りを担当しています。レシピ通りにゴムと薬品を練ることが一番大切なので、間違わないように一つひとつ確認をして正確に作業しています。基本はレシピ通りなのですが、工場の温度や湿度によって微妙な機械の設定変更が必要です。経験を積むことでそういったコツが身についていくのが楽しいです。

工場で作った軌道パッドを、注文頂いた枚数通りに段ボールに詰めて、指定された納品場所に、指定された納期までに届くようにする仕事をしています。家族で電車に乗ったとき、自分たちの軌道パッドが使われている線路の上で、電車が安全に走っていることがとてもうれしく、家族の安全にも繋がる仕事ができていることにやりがいを感じます。